

## INDEX

目 次	1
四国アラカルト①	2
<b>徳島県</b>	
徳島県マップ	4
勝浦町	5
上勝町	6
佐那河内村	7
石井町	8
神山町	9
那賀町	10
牟岐町	11
美波町	12
海陽町	13
松茂町	14
北島町	15
藍住町	16
板野町	17
上板町	18
つるぎ町	19
東みよし町	20
<b>香川県</b>	
香川県マップ	22
土庄町	23
小豆島町	24
三木町	25
直島町	26
宇多津町	27
綾川町	28
琴平町	29
多度津町	30
まんのう町	31
四国アラカルト②	32
<b>愛媛県</b>	
愛媛県マップ	34
上島町	35
久万高原町	36
松前町	37
砥部町	38
内子町	39
伊方町	40
松野町	41
鬼北町	42
愛南町	43
四国アラカルト③	44
<b>高知県</b>	
高知県マップ	46
東洋町	47
奈半利町	48
田野町	49
安田町	50
北川村	51
馬路村	52
芸西村	53
本山村	54
大豊町	55
土佐町	56
大川村	57
いの町	58
仁淀川町	59
中土佐町	60
佐川町	61
越知町	62
梼原町	63
日高村	64
津野町	65
四万十町	66
大月町	67
三原村	68
黒潮町	69
四国アラカルト④	70
四国資料編	71~73



## 日本人よ、「ふるさと」をなくしてどこへいくのですか。

わたしたち、日本人は、古代から自然との共生を大切にしてきました。自然をさまざまな形で神として敬い、祭りをおこない、習俗を継承し、共同体をつくってきました。そして、そのなかで、豊かな情感、繊細な美意識、優しいもてなしの心などを育んできました。農村や山村、漁村。それは、まさしく日本の原風景、日本人の心の原点なのです。

このかけがえのない「ふるさと」が、いま、危機に直面しています。過疎化、少子高齢化が一段と進み集落の賑わいは消えました。地域の祭りや伝統芸能も失われようとしています。そして、農林水産業の衰退や地域経済の低迷といった厳しい状況にも好転のきざしは見えない…。地方は元気になるどころか、逆に活力を失っています。

農山漁村は、水源の里として、豊かな実りの場として、海の恵みの受け手として、自然と折り合う技や知恵を蓄えながら、無数のいのちを育み、美しいふるさとの山河を必死に守り続けています。そして、いまや新しい暮らし方となりわい創出の舞台にもなっています。私たちの生活を支えているのが、これらの地域なのです。いまこそ、農山漁村の持つかげがえのない価値をあらためて認識し、後世に引き継いでいかなければなりません。

「平成の合併」でかつて全国で2,600ほどあった町村は、1,000弱にまで減少、四国では186町村が57町村になりました。

そして、もっとも身近な日本人の遺産といわれ、歴史のなかで愛され、誇りとされた多くの町村名も、消えました。効率だけを追求し、市場主義に偏った制度改革で突き進んだら、もう後戻りはできなくなります。

「ふるさと」を失うことは、「日本」を失うこと。日本人のアイデンティティーを永遠に失うこと。わたしたちは、そう確信します。